

スマホ完全対応版 contents playerの追加機能と改訂マニュアル

正規版ver2.0

- 今後も機能拡張や修正により、内容が変更される場合があります。(2017/2/21現在)
- WYSIWYG HTMLエディタの利用にはWYSIWYGパッチ適応済みの必要があります。

| | | |
|---|---|----|
|  | 画像部位 ■スマホ時代の画像サイズ指定はPX(ピクセル)指定から%(等分)へ 画像の登録方法/画像部位の機能①～⑤ | 2 |
|  | 本文部位 ■文字サイズ・太さ・色。CP文法を施す事で、表現が豊かになります。 本文部位の機能①～⑤ | 9 |
|  | 見出部位 ■SEO的な重要度も高い見出し。装飾を切り替えてサイト表現を強化。 見出部位の機能① | 15 |
|  | 表組部位 ■デザイン化された表組みを効果的に利用してサイトを見やすく。 表組部位の機能①～② | 17 |
| | BOXの背景機能①(通常レイアウトBOX)～②③(半自動レイアウトBOX) | 20 |
|  | [上級機能]タグによるの特殊機能①～⑥ | 23 |
| | [ローカルメニュー]の拡張機能①～③ | 30 |
| | [新機能]テンプレートを編集する機能 | 33 |
| | [新機能] WYSIWYG HTML エディタ機能 CP文法をアイコン操作で動作させる機能です。 | 34 |

株式会社onelife[ワンライフ]

〒503-0807 岐阜県大垣市今宿6-52-16 ソフトピアジャパン ドリーム・コア310号室

画像部位

■ 画像サイズの指定はPX(ピクセル)指定から%(等分)指定へ

iPhoneやAndroid系スマホやタブレットなど様々なデバイスの表示を可能にするため、従来の固定された画像サイズ指定であるピクセルを%指定で制御します。



初期設定の画像装飾(全幅100%・キャプション&画像の説明が無い場合、画像下に余白無)

画像の下には、キャプションと解説用の文章を同時に表示する事が出来ます。初期の画像部位の下に余白がありません。



画像装飾01or画像装飾凸01(全幅100%・画像の下に余白有)

画像の下には、キャプションと解説用の文章を同時に表示する事が出来ます。

1~6の画像部位の下に余白があります。



画像装飾02or画像装飾凸02(全幅50%・余白有)

画像の下には、キャプションと解説用の文章を同時に表示する事が出来ます。



画像装飾03or凸03(1/3・余白有)

画像の下には、キャプションと解説用の文章を同時に表示する事が出来ます。



画像装飾04or画像装飾凹04(全幅1/3・余白有)

キャプションと解説用の文章を同時に表示する事が出来ます。



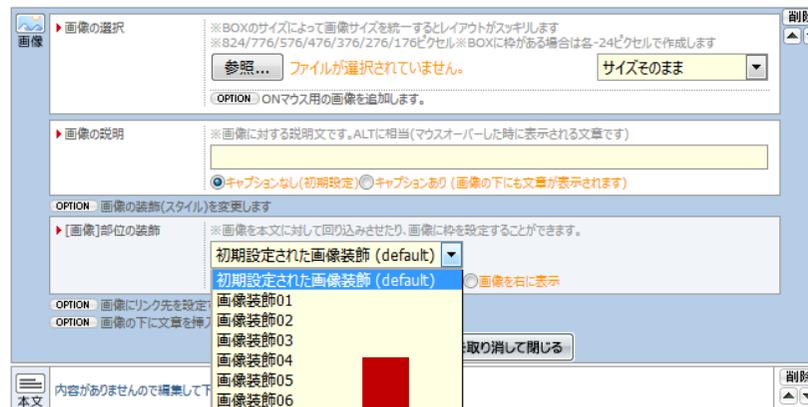
画像装飾05画像装飾凹02(全幅1/3・余白有)

解説用の文章を同時に表示する事が出来ます。



画像装飾06or画像装飾凹03

1カラム



subBOX及びmainBOX1~4の全幅(100%)を12カラム(12分割)として画像の横幅が決定されます。

| 装飾タイプ | PC&タブレット時の横幅 | スマホ480px以下の横幅 |
|-------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 初期に設定された画像装飾 | BOX幅12/12(100%) 12カラム※画像下に余白無 | BOX幅12/12(100%) 12カラム※画像下に余白無 |
| 画像装飾01 or 画像装飾凸01 | BOX幅12/12(100%) 12カラム | BOX幅12/12(100%) 12カラム |
| 画像装飾02 or 画像装飾凸02 | BOX幅6/12(50%) 6カラム | BOX幅12/12(100%) 12カラム |
| 画像装飾03 or 画像装飾凸03 | BOX幅4/12(33.3%) 4カラム | BOX幅6/12(50%) 6カラム |
| 画像装飾04 or 画像装飾凹01 | BOX幅3/12(25%) 3カラム | BOX幅6/12(50%) 6カラム |
| 画像装飾05 or 画像装飾凹02 | BOX幅2/12(16.6%) 2カラム | BOX幅2/12(16.6%) 2カラム |
| 画像装飾06 or 画像装飾凹03 | BOX幅1/12(8.3%) 1カラム | BOX幅1/12(8.3%) 1カラム |



画像の登録方法 目安になるサイズで画像を登録しておけば、後々サイズの変更は、装飾タイプを変えるだけです。



スマホやデジカメ、フリー素材で用意した高解像度画像

画像をリサイズ



フォトショップ等の画像加工ソフトで右の基本寸法を参考にリサイズします。

画像ソフト使わず
ファイルを直接リサイズします。

ファイルをアップロード。 **参照...** ファイルが選択されていません。

サイズそのまま

各基本寸法が用意されています。

画像装飾02 **画像装飾02を選択**

そのまま反映 **内容を反映し実行する**

100%で表示

50%で表示

3カラムレイアウトは、設定したページのみ反映されます。

サイズ変更は装飾を変えるだけ

スマホ対応版contents playerのサイト基本寸法

- subBOXのようにサイトの横幅全てを使用するBOXの場合は948px
- ローカルナビが左に存在する場合のBOXは708pxのサイズ
- 表示用サイズは、後から何度も変更可能のため、画像登録時の目安にしてください。**

474px

948px

slide image
W994px×H418px

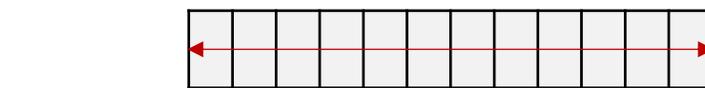
ページの新規作成時、ページのラベルを設定すると同時に、BOXのレイアウトを「pag02」に設定します。編集可能な4つのmainBOXの一つ目と二つ目は、通常のBOXサイズ・横幅768pxとなります。特殊なのは3つ目と4つ目です。3つ目のmainBOXは横幅376pxとなり、4つ目のmainBOXは横幅176pxに変更され、3つ目のmainBOXの右側に回り込み、3カラム風のレイアウトを可能にしています。

708px
100%(12カラム)

204px

348px
50%(6カラム)

228px
25%(4カラム)



■ 割切りの良い12等分(一つを1カラムと呼びます。)し、レイアウトの基本設計を行っていますので、全幅の場合、100%もしくは12カラムと呼びます。半分の場合は、50%もしくは6カラムと呼びます。

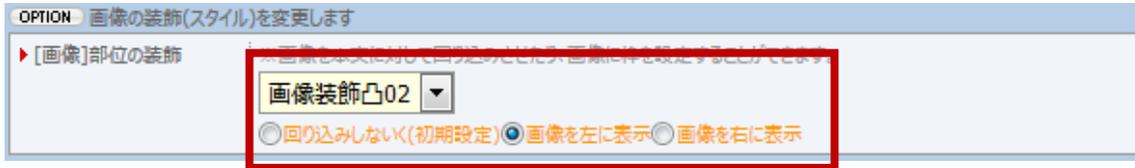


画像部位の機能①

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。

■ 画像下の余白の取り方[基本機能]

画像部位のOPTIONを利用し、回り込みの有無で画像下の隙間の大きさが変わります。一区切り段落を開けたい場合は、**回り込みしないの初期設定**を使用して下さい。



| 装飾タイプ | 回り込みしない(初期設定) | 画像を左に表示 画像を右に表示 |
|-------------------|---------------|--------------------|
| 初期に設定された画像装飾 | 余白無 | 余白小 |
| 画像装飾01 or 画像装飾凸01 | 余白大 | 余白小 |
| 画像装飾02 or 画像装飾凸02 | 余白大 | 余白小 |
| 画像装飾03 or 画像装飾凸03 | 余白大 | 余白小 |
| 画像装飾04 or 画像装飾凹01 | 余白大 | 余白小 |
| 画像装飾05 or 画像装飾凹02 | 余白大 | 余白小 |
| 画像装飾06 or 画像装飾凹03 | 余白大 | 余白小 |

初期設定装飾及び画像装飾01～06の右左回り込み



画像装飾01～06の回り込み無し



初期設定装飾の回り込み無し



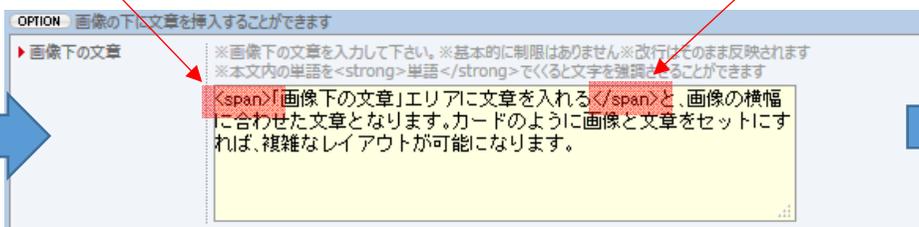
■ 画像の上に文字が重なる[基本機能]

画像部位のOPTIONを利用し、画像下に文章を入れると画像の横幅に合わせて文章が改行されます。画像の説明文や横に二つ並べたような画像+文章のレイアウトが可能です。**で、文章を囲むと、その部分が自動で文字の上に重なります。**

を入れない通常状態



****「画像下の文章」エリアに文章を入れる****



を入れた部分が画像の上に表示



※のみ有効。はそのまま強調文字で表示されます。

及びspan系CP文法使用する時の注意



絶対値指定のため、複数行設置することは出来ません。

重ねたく無い場合はCP記号「**S**」を画像の説明に入れて下さい。



画像部位の機能②

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。

■ 画像の縁を装飾する[CP拡張機能]

「画像の説明」の入力欄の先導にCP記号(特殊記号)を一文字入れる事で**画像周りに縁を付けたり、画像に角丸の処理を自動で行う**ことが出来ます。
※キャプションありで表示されても違和感のない特殊文字が使用されています。

▶ 画像の説明 ※画像に対する説明文です。ALTに相当(マウスオーバーした時に表示される文章です)

○ 画像の説明

○ キャプションなし(初期設定) ● キャプションあり(画像の下にも文章が表示されます)

○-を先頭に入れる ○ ●-を先頭に入れる ○□-を先頭に入れる □-を先頭に入れる ■

| CP記号 | 難度 | 装飾系 | 内容 |
|----------------|----|-----------------------|------------------------|
| ○ | 初級 | 画像縁装飾 | 画像が角丸 |
| ◎ | 初級 | 画像縁装飾 | 画像縁が白+角丸 |
| ◇ | 初級 | 画像縁装飾 | 画像縁が黒 |
| ■ | 初級 | 画像縁装飾 | 画像縁が白+影付き |
| ※ | 中級 | 画像+文章レイアウト | 画像を横幅1/2にし、文章を回り込みする |
| * | 中級 | 画像+文章レイアウト | 画像を横幅1/2にして中央揃えにする |
| □①~□⑨ 全①~全⑨ | 中級 | →文章のみ囲み野 →画像+文章囲み野 | 部位全体を囲む野 →詳細は本文部位 |
| § | 中級 | で文字を画像上に重ねない | SPAN系CP文法も同様基本機能ページで解説 |
| ∞ | 上級 | 画像+文章レイアウト(特殊) | 画像の上に全ての文字 →詳細は次ページ |

■ 画像1/2+文章の拡張レイアウト[CP拡張機能]

「画像の説明」の入力欄の先導にCP記号(特殊記号)を一文字入れる事で**画像を相対的に1/2にてレイアウト**します

CP記号[*]による画像部位レイアウト

1/2になった画像が中心揃えとなる。

画像が1/2 1348px

「画像下の文章」エリアに文章を入れると、画像の横幅に合わせた文章となります。カードのように画像と文章をセットにすれば、複雑なレイアウトが可能になります。



CP記号をしない通常の画像部位レイアウト

元画像W348px×H348px

「画像下の文章」エリアに文章を入れると、画像の横幅に合わせた文章となります。カードのように画像と文章をセットにすれば、複雑なレイアウトが可能になります。

CP記号[※]による画像部位レイアウト

画像が1/2 1348px

「画像下の文章」エリアに文章を入れると、画像の横幅に合わせた文章となります。カードのように画像と文章をセットにすれば、複雑なレイアウトが可能になります。

1/2になった画像の右横に文章が回り込む



元画像W348px×H348px

「画像下の文章」エリアに文章を入れると、画像の横幅に合わせた文章となります。カードのように画像と文章をセットにすれば、複雑なレイアウトが可能になります。

※画像に対する説明文です。ALTに相当(マウスオーバーした時に表示される文章です)

◎ 画像の説明

○ キャプションなし(初期設定) ● キャプションあり

画像縁装飾の○◎□■と併用して使用することができます。
※記号が続くと見苦しいので、キャプションなしの状態で使用してください。



画像部位の機能③

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。

FIT機能

簡易メイン画像作成

■ 画像の上に全ての文章を表示[CP拡張機能] その1

画像の上に全ての文章を表示する事で、画像加工ソフトを使うこと無く、**簡易的なメインビジュアル画像を作成**する事が出来ます。文字FIT機能が搭載されています。スマホ等で見た場合、**画像同様に文字も同比率(近似値)で縮小**されます。(その2で説明)



上下の位置関係



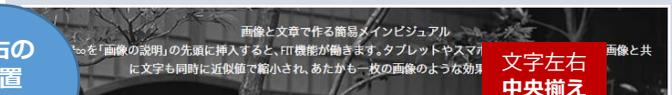
[TC] CP記号「∞」専用
半角文字で併用化

[TB] CP記号「∞」専用
半角文字で併用化

[注意]

∞を使用した場合
画像の上に文字を重ねない場合の
CP記号「@」は動作しません。

左右の位置関係



[YC] CP記号「∞」専用
半角文字で[TC][TB][WH][WK]と併用化

文字の背景

画像の上の文字を見やすくするために使用してください。



[WH] CP記号「∞」専用
半角文字で併用化



[WK] CP記号「∞」専用
半角文字で併用化

[TC][TB][YC][WH][WK]は∞専用のCP記号として併用できます。
∞が無い場合は、認識されません。



画像装飾「初期設定装飾」「画像装飾01・02」以外で使用すると文字が小さくなりすぎて実用性に欠けます。



画像部位の機能④

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。

FIT機能

簡易メイン画像作成

■ 画像の上に全ての文章を表示[CP拡張機能] その2

CP記号「∞」+cp記号を使用する事で、**画像部位のみで簡易ビジュアルを作成可能!**

point1.photoshopなどの画像加工ソフトの使用を軽減します。

point2.文章がテキストのため、SEOによる文字検索の対象となります。**Point3.**指定によるレイアウトのため、いつでもサイト上で変更可能です。



∞と専用記号+
文章にCP文法を使用しない場合

画像と文章で作る簡易メインビジュアル
CP記号∞を「画像の説明」の先頭に挿入すると、FIT機能が働きます。スマホ表示の際に縮小される画像と共に文字も同時に近似値で縮小され、あたかも一枚の画像のような効果が生まれます。



∞と専用記号+
文章にCP文法を使用した場合

画像と文章で作る簡易メインビジュアル

CP記号∞を「画像の説明」の先頭に挿入すると、FIT機能が働きます。
スマホ表示の際に縮小される画像と共に文字も同時に近似値で縮小され、あたかも一枚の画像のような効果が生まれます。

※画像に対する説明文です。ALTに相当(マウスオーバーした時に表示される文章です)

∞[TC][YC][WH]画像説明

キャプションなし(初期設定) キャプションあり(画像の下にも文章が表示されます)

※画像下の文章を入力して下さい。※基本的に制限はありません※改行はそのまま反映されます
※本文内の単語を単語でくると文字を強調させることができます

画像と文章で作る簡易メインビジュアル
CP記号∞を「画像の説明」の先頭に挿入すると、FIT機能が働きます。スマホ表示の際に縮小される画像と共に文字も同時に近似値で縮小され、あたかも一枚の画像のような効果が生まれます。

※画像に対する説明文です。ALTに相当(マウスオーバーした時に表示される文章です)

∞[TC][YC][WH]画像説明

キャプションなし(初期設定) キャプションあり(画像の下にも文章が表示されます)

※画像下の文章を入力して下さい。※基本的に制限はありません※改行はそのまま反映されます
※本文内の単語を単語でくると文字を強調させることができます

文章エリアにCP文法を挿入

※の×N画像と文章で作る簡易メインビジュアル@@

※の×N CP記号∞を「画像の説明」の先頭に挿入すると、FIT機能が働きます。

スマホ表示の際に縮小される画像と共に文字も同時に近似値で縮小され、あたかも一枚の画像のような効果が生まれます。]

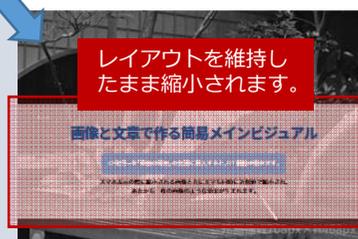
画像&文字のフィット機能

∞が挿入された画像部位は、スマホ等で横幅が縮小された場合、改行や余白、文字の比率を維持したまま、縮小されます。



通常は、デバイスの横幅に応じて文字は改行されます。

CP記号∞を「画像の説明」の先頭に挿入すると、FIT機能が働きます。
スマホ表示の際に縮小される画像と共に文字も同時に近似値で縮小され、あたかも一枚の画像のような効果が生まれます。



レイアウトを維持したまま縮小されます。

スマホ端末やブラウザの最小文字サイズ仕様によって、際限なく縮小されない場合があります。

CP先頭記号「∞」に∞専用記号と汎用記号を併用する事が出来ます。

注意1:∞専用記号は、先頭に∞マークが無いと機能しません。汎用記号のみが機能します。

注意2:画像の説明(ALT)に多くの文字が使用されるため、キャプションありの設定は無効化され、サイトに一切表示されなくなります。

| 先頭記号 | ∞専用記号左右 | ∞専用記号上下 | ∞専用記号文字背景 | 汎用記号縁装飾 | 汎用記号画像1/2 |
|------|-----------|---------------------------|--------------------------------|--|-----------|
| ∞ | [YC] 中央揃え | [TC] 上下中央配置 [TB] 下揃え配置 | [WH] 文字背景白半透明 [WK] 文字背景黒半透明 | <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | ※ * |



画像部位の機能⑤

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。

■PC&タブレット用とスマホ用の画像を切り替える[CP拡張機能]

画像部位(画像と文章のセット)をまるごとデバイスに応じて表示を切り替えます。

横長で使うことの多いPCでは、横対比の大きい画像を使います。しかし、縦長で見る事の多いスマホで見た場合、画像が小さく感じます。スマホ用に縦長の画像を用意することで解決できます。

PC&タブレット用画像とスマホ用画像を切り替える。

PCで見る

表示切替

スマホ用画像と文章を切り替える。

スマホで見る

488px以下のスマホで表示!

▶ 画像の説明

※画像に対する説明文です。ALTに相当(

[PC用画像]画像の説明

●キャプションなし(初期設定) ●キャプシ:

▶ 画像の説明

※画像に対する説明文です。ALTに相当(

[スマホ用画像]画像の説明

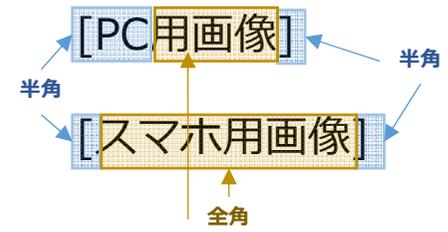
●キャプションなし(初期設定) ●キャプシ:

手順

PC用とスマホ用の画像を2枚用意します。

管理画面で、分かりやすいように[画像]部位を並べておくと便利。

| CP記号 | 表示と非表示のタイミング |
|-----------------|--------------|
| [PC用画像] | 489px以上のデバイス |
| [スマホ用画像] | 488px以下のデバイス |



本文部位

■基本文字サイズ+配列にCP文法を施す事で、表現が豊かになります。

従来文字を装飾する場合やタグを挿入していましたが、予め決められた特定文字(CP文法)を入れる事で、文字の大きさや色、それらの背景色などが指定できるようになりました。

初期設定装飾 ■初期設定された本文装飾タイプ(左揃え・文字色:黒)
本文中に強調したい文字列があれば、強調タグを使用する事が可能。本文中にリンクを設定したい場合はこの表示となります。
[▶一行リンク設定](#)

本文装飾01 ■本文装飾01タイプ(左揃え・文字色:指定色)
本文中に強調したい文字列があれば、強調タグを使用する事が可能。本文中にリンクを設定したい場合はこの表示となります。
[▶一行リンク設定](#)

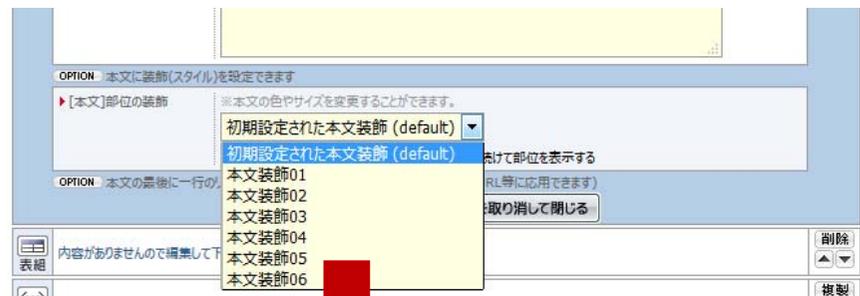
本文装飾02 ■本文装飾02タイプ(中央揃え・文字色:指定色)
本文中に強調したい文字列があれば、強調タグを使用する事が可能。本文中にリンクを設定したい場合はこの表示となります。
[▶一行リンク設定](#)

本文装飾03 ■本文装飾03タイプ(右揃え・文字色:指定色)
本文中に強調したい文字列があれば、強調タグを使用する事が可能。本文中にリンクを設定したい場合はこの表示となります。
[▶一行リンク設定](#)

本文装飾04 ■本文装飾04タイプ(2段の段落・文字色:指定色)
本文中に強調したい文字列があれば、強調タグを使用する事が可能。本文中にリンクを設定したい場合はこの表示となります。
[▶一行リンク設定](#)

本文装飾05 ■本文装飾05タイプ(文字間均等左揃え・文字色:指定色)
本文中に強調したい文字列があれば、強調タグを使用する事が可能。本文中にリンクを設定したい場合はこの表示となります。
[▶一行リンク設定](#)

本文装飾06 ■本文装飾06タイプ(左揃え外枠有・文字色:指定色)
本文中に強調したい文字列があれば、強調タグを使用する事が可能。本文中にリンクを設定したい場合はこの表示となります。
[▶一行リンク設定](#)



| 装飾タイプ名 | 配列 | 文字の色 |
|-------------------|-----------------------|-------|
| 初期に設定された本文装飾 | 左寄せ | 黒文字固定 |
| 本文装飾01 or 本文装飾凸01 | 左寄せ 一行LINK形状A | 指定色 |
| 本文装飾02 or 本文装飾凸02 | 中央揃い 一行LINK形状A | 指定色 |
| 本文装飾03 or 本文装飾凸03 | 右寄せ 一行LINK形状A | 指定色 |
| 本文装飾04 or 本文装飾凹01 | 2段落 一行LINK形状A | 指定色 |
| 本文装飾05 or 本文装飾凹02 | 左寄せ均等文字間 一行LINK形状A | 指定色 |
| 本文装飾06 or 本文装飾凹03 | 左寄せ背景有り 一行LINK形状B | 指定色 |

指定色と一行リンク形状は、「サイトのテンプレートを編集する」で変更可能。



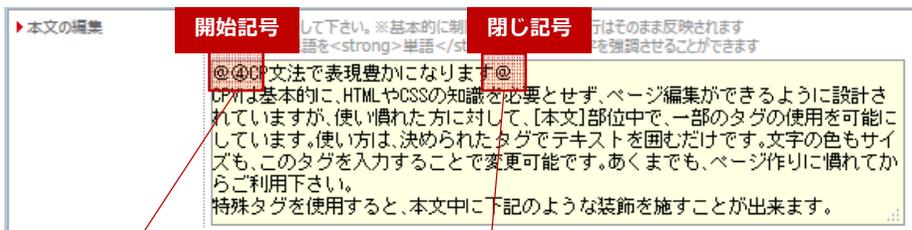
本文部位の機能①

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。

■本文をCP文法で編集する際の基本知識

wikiや他BLOGサービス等で利用できる専用記号による文法が利用できます。(コンテンツプレイヤー専用/CP文法)

※従来のやなどのタグの直入力も利用できます。



CP文法が使える部位

- 本文部位のテキスト入力エリアor一行リンクエリア
- 表組部位のセル入力エリアor一行リンクエリア
- 画像部位の画像下の文章エリア
- 見出し部位での利用は、表現に制限があります。

一部を編集

@@CP文法で表現豊かになります@
 CPVは基本的に、HTMLやCSSの知識を必要とせず、ページ編集ができるように設計されていますが、使い慣れた方に対して、[本文]部位中で、一部のタグの使用を可能にしています。



CP文法で表現豊かになります
 CPVは基本的に、HTMLやCSSの知識を必要とせず、ページ編集ができるように設計されていますが、使い慣れた方に対して、[本文]部位中で、一部のタグの使用を可能にしています。使い方は、決められたタグでテキストを囲むだけです。文字の色もサイズも、このタグを入力することで変更可能です。あくまでも、ページ作りに慣れてからご利用下さい。特殊タグを使用すると、本文中に下記のような装飾を施すことができます。

全体を編集

@@CP文法で表現豊かになります
 CPVは基本的に、HTMLやCSSの知識を必要とせず、ページ編集ができるように設計されていますが、使い慣れた方に対して、[本文]部位中で、一部のタグの使用を可能にしています。

閉じ記号無し



CP文法で表現豊かになります
 CPVは基本的に、HTMLやCSSの知識を必要とせず、ページ編集ができるように設計されていますが、使い慣れた方に対して、[本文]部位中で、一部のタグの閉じ記号が無い場合は、エリア内がすべてその指定となります

本文部位or表組部位の一行リンクエリアには必ず閉じ記号が必要です。

■CP文法体系の基本知識

CP文法はタグの直入力を簡素化するために生まれた簡易記号です。HTML上ではタグに置き換えられて動作します。

※HTMLのタグである以上、CP文法はやのようにHTMLの構造上の体系を持っています。

| HTML上のタグ体系 | タグの意味 | CP文法での対比先頭記号例 | 副記号 |
|----------------|------------------------------------|---------------|-------------------|
| SPAN系 | 大きさや色等の装飾に使用される部分用タグ。SEOの意味はありません。 | @ * | |
| STRONG系 | 一部を強調させる意図を表すタグ。SEO的な意味が付加されます。 | △ ▽ | + ①~⑨, 全角アルファベット等 |
| I・HR系 | 部位全体の外周リ野や文章を区切る目的で使われています。 | □ — | |



本文部位の機能②

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。



全角

CP文法 SPAN系

SPAN系CP文法は部位により挙動が変わります。



通常挙動



画像の上に表示されます。

絶対値指定のため、複数行設置することは出来ません。

| CP文法先頭記号 | 現在のCSS(デザインパーツ)で適用されている表示を表しています。 | 閉じ |
|--------------|------------------------------------|---------|
| @ ① 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 ABCDEFGHIJKLMNPO | @ 全角 |
| @ ② 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 ABCDEFGHIJKLMNPO | @ 全角 |
| @ ③ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 ABCDEFGHIJKLMNPO | @ 全角 |
| @ ④ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 ABCDEFGHIJKLMNPO | @ 全角 |
| @ ⑤ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 ABCDEFGHIJKLMNPO | @ 全角 |
| @ ⑥ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 ABCDEFGHIJKLMNPO | @ 全角 |
| @ ⑦ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 ABCDEFGHIJKLMNPO | @ 全角 |
| @ ⑧ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 ABCDEFGHIJKLMNPO | @ 全角 |
| @ Q 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 ABCDEFGHIJKLMNPO | @ 全角 |
| @ A 全角 全角 | CP文法を使った装飾例。 ABCDEFGHIJKLMNPO | @ 全角 |

空白編集用



左に余白が付きます



右に余白が付きます



全角

| CP文法先頭記号 | 現在のCSS(デザインパーツ)で適用されている表示を表しています。 | 閉じ |
|--------------|-----------------------------------|---------|
| * ① 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 ABCDEFGHIJK | @ 全角 |
| * ② 全角 全角 | CP文法を使った装飾。 ABCDEFGHIJK | @ 全角 |
| * ③ 全角 全角 | CP文法装飾。 ABCDEFGHIJK | @ 全角 |
| * ④ 全角 全角 | CP文法装飾例。 ABCDEFGHIJK | @ 全角 |
| * ⑤ 全角 全角 | CP文法装飾例。 ABCDEFGHIJK | @ 全角 |
| * ⑥ 全角 全角 | CP文法装飾例。 A B C D E F G H | @ 全角 |
| * ⑦ 全角 全角 | CP文法装飾例。 ABCDEFGHIJK | @ 全角 |
| * ⑧ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 ABCDEFGHIJK | @ 全角 |
| * ⑨ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 ABCDEFGHIJK | @ 全角 |



本文部位の機能③

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。

CP文法SPAN系とSTRONG系は二重に使用する事が出来ます。

二組のCP文法

二つの閉じ記号

@④ * R CP文法で表現豊かになります
 CPVは基本的に、HTMLやCSSの知識を必要とせず、ページ編集ができるように設計されています。CP文法は二重囲みで複雑な表現も可能にしました。



CP文法で表現豊かになります

[太字]と[赤字]の二つの装飾が
適応されます。

CPVは基本的に、HTMLやCSSの知識を必要とせず、ページ編集ができるように設計されています。CP文法は二重囲みで複雑な表現も可能にしました。



全角

CP文法 SPAN系

| CP文法先頭記号 | 現在のCSS(デザインパーツ)で適用されている表示を表しています。 | 閉じ |
|--------------|-----------------------------------|---------|
| * R 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。(赤系文字) | @ 全角 |
| * Y 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。(黄系文字) | @ 全角 |
| * G 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。(黄緑系文字) | @ 全角 |
| * D 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。(緑系文字) | @ 全角 |
| * B 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。(水色系文字) | @ 全角 |
| * N 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。(紺系文字) | @ 全角 |
| * P 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。(紫系文字) | @ 全角 |
| * M 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。(赤紫系文字) | @ 全角 |
| * W 全角 全角 | (白文字) | @ 全角 |

CP文法 STRONG系



全角

| CP文法先頭記号 | 現在のCSS(デザインパーツ)で適用されている表示を表しています。 | 閉じ |
|--------------|-----------------------------------|---------|
| ▽ ① 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 | ▽ 全角 |
| ▽ ② 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 | ▽ 全角 |
| ▽ ③ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 | ▽ 全角 |
| ▽ ④ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 | ▽ 全角 |
| ▽ ⑤ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 | ▽ 全角 |
| ▽ ⑥ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 | ▽ 全角 |
| ▽ ⑦ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 | ▽ 全角 |
| ▽ ⑧ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 | ▽ 全角 |
| ▽ ⑨ 全角 全角 | CP文法を使った装飾例です。 | ▽ 全角 |

| CP文法先頭記号 | 現在のCSS(デザインパーツ)で適用されている表示を表しています。 | 閉じ |
|--------------|-----------------------------------|---------|
| △ ① 全角 全角 | ① CP文法を使った装飾例です。 | △ 全角 |
| △ ② 全角 全角 | ② CP文法を使った装飾例です。 | △ 全角 |
| △ ③ 全角 全角 | ③ CP文法を使った装飾例です。 | △ 全角 |
| △ ④ 全角 全角 | ④ CP文法を使った装飾例です。 | △ 全角 |
| △ ⑤ 全角 全角 | ⑤ CP文法を使った装飾例です。 | △ 全角 |
| △ ⑥ 全角 全角 | ⑥ CP文法を使った装飾例です。 | △ 全角 |
| △ ⑦ 全角 全角 | ⑦ CP文法を使った装飾例です。 | △ 全角 |
| △ ⑧ 全角 全角 | ⑧ CP文法を使った装飾例です。 | △ 全角 |
| △ ⑨ 全角 全角 | ⑨ CP文法を使った装飾例です。 | △ 全角 |



本文部位の機能③

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。

CP文法I・HR系 (仕切り及び囲み系記号)

■文と文の間に仕切り罫線を挿入します。

全角

| CP文法先頭記号 | [本文]部位中で区切りたい場所にCP文法を挿入します。 | 閉じ |
|----------|-----------------------------|----|
| 全角 ① 全角 | _____ | なし |
| 全角 ② 全角 | ----- | なし |
| 全角 ③ 全角 | _____ | なし |
| 全角 ④ 全角 | _____ | なし |
| 全角 ⑤ 全角 | ----- | なし |
| 全角 ⑥ 全角 | _____ | なし |
| 全角 ⑦ 全角 | _____ | なし |
| 全角 ⑧ 全角 | _____ | なし |
| 全角 ⑨ 全角 | _____ | なし |



全角

■本文部位や画像部位の周りに囲み罫を表示します。

| CP文法先頭記号 | 文字個別ではなく、編集中の本文部位全体を罫線で囲みます。 | 閉じ |
|----------|--------------------------------|----|
| 全角 ① 全角 | [本文]部位全体を罫線で囲む装飾タイプです。 | なし |
| 全角 ② 全角 | [本文]部位全体を罫線で囲む装飾タイプです。 | なし |
| 全角 ③ 全角 | [本文]部位全体を罫線で囲む装飾タイプです。 | なし |
| 全角 ④ 全角 | [本文]部位全体を罫線で囲む装飾タイプです。 | なし |
| 全角 ⑤ 全角 | [本文]部位全体を罫線で囲む装飾タイプです。 | なし |
| 全角 ⑥ 全角 | [本文]部位全体を罫線で囲む装飾タイプです。(左右に余白有) | なし |
| 全角 ⑦ 全角 | [本文]部位全体を罫線で囲む装飾タイプです。 | なし |
| 全角 ⑧ 全角 | [本文]部位全体を罫線で囲む装飾タイプです。 | なし |
| 全角 ⑨ 全角 | [本文]部位全体を罫線で囲む装飾タイプです。 | なし |

CP文法 □①～□⑨(全①～全⑨) を画像部位で使用する場合、入れる場所により囲み方が変わります。

文字のみ囲む

「画像下の文章」内の文字全体を囲む事も、画像を含めた文章ごと囲む事も可能です。

「画像下の文章」にCP文法

「画像下の文章」内の文字全体を囲む事も、画像を含めた文章ごと囲む事も可能です。

部位全体を囲む

「画像下の文章」内の文字全体を囲む事も、画像を含めた文章ごと囲む事も可能です。

「画像の説明」にCP文法 □を全に変えて挿入

「画像の説明」内の文字全体を囲む事も、画像を含めた文章ごと囲む事も可能です。





本文部位の機能⑤

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。



■文章を改行ごとに段落化しリストさせるCP文法

[本文][画像]部位の文章入力エリア内の文章を改行ごとに段落処理(頭落ち)してリスト表示させます。**([表組]では機能しません。)**

本文の編集 ※本文を入力して下さい。 ※基本的に制限はありません ※改行はそのまま反映されます ※本文内の単語を単語でくると文字を強調させることができます

段落化開始の宣言

改行ごとにリスト表示することができます。

- 改行ごとにリスト表示することができます。
- 改行ごとにリスト表示することができます。
- 改行ごとにリスト表示することができます。
- 改行ごとにリスト表示することができます。

[本文][画像]部位の文章入力エリア内の文章を改行ごとに段落処理してリスト表示させます。

- 改行ごとにリスト表示することができます。
- 改行ごとにリスト表示することができます。
- 改行ごとにリスト表示することができます。
- 改行ごとにリスト表示することができます。

①～③は全て同じマークが先頭に付きます。

●→ごとに文章が段落化してマーキング

[本文][画像]部位の文章入力エリア内の文章を改行ごとに段落処理してリスト表示させます。

自動でマーキング

1. 改行ごとにリスト表示することができます。
2. 改行ごとにリスト表示することができます。
3. 改行ごとにリスト表示することができます。
4. 改行ごとにリスト表示することができます。

④～⑦は段落順に番号やアルファベットが並びます。

●→の数だけ横に均等に並びます。

| | | | | |
|----------------------|----------------|---------|----------------------|-----------------------|
| 改行ごとにリスト表示することができます。 | 改行ごとにリスト表示します。 | リスト表示する | 改行ごとにリスト表示することができます。 | ⑧は横へ段落し文字は上揃え |
| 改行ごとにリスト表示することができます。 | 改行ごとにリスト表示します。 | リスト表示する | 改行ごとにリスト表示することができます。 | ⑨は横へ段落し文字は中心揃え |

| CP文法 先頭記号 | 記号説明 | 閉じ記号 |
|--------------|----------------------------|-------------|
| →① | 段落化された先頭マーク ● | ←① |
| →② | 段落化された先頭マーク ○ | ←② |
| →③ | 段落化された先頭マーク ■ | ←③ |
| →④ | 段落化された先頭マーク 1. (数字が順に付く) | ←④ |
| →⑤ | 段落化された先頭マーク 01. (0付き数字が順に) | ←⑤ |
| →⑥ | 段落化された先頭マーク a. (小文字英字が順に) | ←⑥ |
| →⑦ | 段落化された先頭マーク A. (大文字英字が順に) | ←⑦ |
| →⑧ | 段落化ごとに横に並べる(上揃え) | ←⑧ |
| →⑨ | 段落化ごとに横に並べる(上下センター揃え) | ←⑨ |
| ●→ | 段落する文章の先頭に挿入する(共通記号) | 改行で自動処理します。 |

リストをクリアにし、続けて通常通り文字を表示させたい場合は「閉じ記号」を入れてください。

※本文を入力して下さい。 ※基本的に制限はありません ※改行はそのまま反映されます ※本文内の単語を単語でくると文字を強調させることができます

●→改行ごとにリスト表示することができます。

●→改行ごとにリスト表示することができます。

●→改行ごとにリスト表示することができます。

●→改行ごとにリスト表示することができます。

←①

リスト表示を部位内でクリアすることができます。

段落化終了(閉じ記号)の宣言



見出部位

■ SEO的な重要度も高い見出し装飾を切り替えてサイト表現を強化。
 タグやSPAN系CP文法を挿入して文字の大きさや色を変更可能です。

初期状態の見出部位

- 初期装飾 | [見出]部位で、選択された「初期設定された見出装飾」タイプ
- 見出装飾01 | [見出]部位で、選択された「見出装飾01」タイプ
- 見出装飾02 | [見出]部位で、選択された「見出装飾02」タイプ
- 見出装飾03 | [見出]部位で、選択された「見出装飾03」タイプ
- 見出装飾04 | [見出]部位で、選択された「見出装飾04」タイプ
- 見出装飾05 | [見出]部位で、選択された「見出装飾05」タイプ
- 見出装飾06 | [見出]部位で、選択された「見出装飾06」タイプ

を挿入した見出し部位

- SUB MENUを表示 | [見出]部位で、選択された「初期設定された見出装飾」タイプ
- SUB MENUを表示 | [見出]部位で、選択された「見出装飾01」タイプ
- SUB MENUを表示 | [見出]部位で、選択された「見出装飾02」タイプ
- SUB MENUを表示 | [見出]部位で、選択された「見出装飾03」タイプ
- SUB MENUを表示 | [見出]部位で、選択された「見出装飾04」タイプ
- SUB MENUを表示 | [見出]部位で、選択された「見出装飾05」タイプ
- SUB MENUを表示 | [見出]部位で、選択された「見出装飾06」タイプ

■ タグを使った簡単な見出し改造

[見出]部位の入力エリアにダイレクトにタグを挿入することで、見出が更にデザイン化されます。

| | | | |
|-------|--|------------|-------------------------------|
| 見出し文書 | ※BOXの画像を指定した場合、ALTIに相当します。(マウスオーバーした時に表示される文章です) | Span無し | [見出]部位で、選択された「初期設定された見出装飾」タイプ |
| 見出し文書 | ※BOXの見出しです。オプションの画像を指定した場合、ALTIに相当します。(マウスオーバーした時に表示される文章です) | Span囲みを前に | [見出]部位で、選択された「初期設定された見出装飾」タイプ |
| 見出し文書 | ※BOXの見出しです。オプションの画像を指定した場合、ALTIに相当します。(マウスオーバーした時に表示される文章です) | Span囲みを後ろに | [見出]部位で、選択された「初期設定された見出装飾」タイプ |

SPAN系CP文法を使って見出しを装飾可能です。
 STRONG系はHTMLの文法上好ましくありませんが、CP文法の利用も可能です。



[見出]部位と一行リンクの拡張機能 ■ 改行することで見やすくなる見出編集

テキストエリアの小さい[見出]部位や一行リンクエリアを改行させる事が出来ます。

■ [見出]部位に改行記号を入れた場合[CP文法]



見出し文書

※BOXの見出しは、改行記号を入れた場合、ALTに相当します。(マウスオーバーした時に表示される文章です)

改行したい場所に「¶」を入れます。

サンプルページを入れ替えて編集が出来るように雛形サイトをご用意しました。

通常

サンプルページを入れ替えて編集が出来るように雛形サイトをご用意しました。



サンプルページを入れ替えて編集が出来るように雛形サイトをご用意しました。

■ [本文]部位&[表組]部位の一行リンクに改行記号を入れた場合[CP文法]



1行リンクの設定

※3つの選択肢からひとつを選んで下さい。リンク先を設定する事ができます。
※外部リンクを選択した場合は、http://www.~のURLを入力して下さい。

文字設定

サイト専用CMSの詳しい活用方法はサポートページへ。

改行したい場所に「¶」を入れます。

リンク先

外部リンク

ファイル指定

参照... ファイルが選択されていません。

リンク先の窓設定

※外部リンクを設定した場合など、新しい窓で開くようにしてください。

同じ窓で開く(初期設定) 新しい窓で開く

通常

サイト専用CMSの詳しい活用方法はサポートページへ。



サイト専用CMSの詳しい活用方法はサポートページへ。



SPAN系CP文法を使って装飾

@④サイト専用CMS@¶の詳しい活用方法はサポートページへ。

サイト専用CMSの詳しい活用方法はサポートページへ。



表組部位

■デザイン化された表組みを効果的に利用してサイトを見やすく。
 スマホ時代のレイアウトは、デバイスに応じて表示サイズが可変します。可変に不向きなテーブルを可変可能にしました。

| | | |
|-----|----------------------------|----------|
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(初期:左揃え) | 》一行リンク |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(中央揃え) | 行列の増減可能 |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(右揃え) | 個別にセル色変更 |

▲初期設定された表組装飾

初期装飾

| | | |
|-------|----------------------------|----------|
| 項目名 ▶ | セルの中に本文・画像を設定できます。(初期:左揃え) | 》一行リンク |
| 項目名 ▶ | セルの中に本文・画像を設定できます。(中央揃え) | 行列の増減可能 |
| 項目名 ▶ | セルの中に本文・画像を設定できます。(右揃え) | 個別にセル色変更 |

▲表組装飾01タイプ

表組装飾01

| | | |
|-----|----------------------------|----------|
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(初期:左揃え) | 》一行リンク |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(中央揃え) | 行列の増減可能 |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(右揃え) | 個別にセル色変更 |

▲表組装飾02タイプ

表組装飾02

| | | |
|-----|----------------------------|----------|
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(初期:左揃え) | 》一行リンク |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(中央揃え) | 行列の増減可能 |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(右揃え) | 個別にセル色変更 |

▲表組装飾03タイプ

表組装飾03

| | | |
|-----|----------------------------|----------|
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(初期:左揃え) | 》一行リンク |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(中央揃え) | 行列の増減可能 |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(右揃え) | 個別にセル色変更 |

▲表組装飾04タイプ

表組装飾04

| | | |
|-----|----------------------------|----------|
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(初期:左揃え) | 》一行リンク |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(中央揃え) | 行列の増減可能 |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(右揃え) | 個別にセル色変更 |

▲表組装飾05タイプ

表組装飾05

| | | |
|-------|----------------------------|----------|
| 項目名 ▶ | セルの中に本文・画像を設定できます。(初期:左揃え) | 》一行リンク |
| 項目名 ▶ | セルの中に本文・画像を設定できます。(中央揃え) | 行列の増減可能 |
| 項目名 ▶ | セルの中に本文・画像を設定できます。(右揃え) | 個別にセル色変更 |

▲表組装飾06タイプ

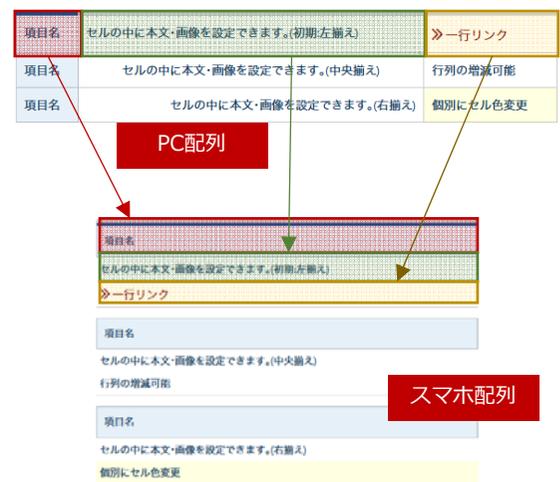
表組装飾06

■スマホで表組みが可変します。

PCで最適に作られた表も縦長のスマホサイズ(488px以下)で見た場合見づらくなります。表の配列を並び変えることで見やすさを追求しています。

| 装飾タイプ名 | スマホ可変 488px以下 |
|-------------------|------------------|
| 初期に設定された表組装飾 | × |
| 表組装飾01 or 表組装飾凸01 | ○ |
| 表組装飾02 or 表組装飾凸02 | ○ |
| 表組装飾03 or 表組装飾凸03 | ○ |
| 表組装飾04 or 表組装飾凹01 | ○ |
| 表組装飾05 or 表組装飾凹02 | ○ |
| 表組装飾06 or 表組装飾凹03 | ○ |

PC用からスマホ用配列への並び順ルール



様々な画面サイズ



固定レイアウトから可変レイアウトへ

※テーブルによるレイアウトはなるべく避けて下さい。

5インチ等のスマホを縦表示で見ることの多い現在、テーブルによるレイアウトは、極力使用しないで下さい。

どうしてもその場合は、スマホ可変しない初期に設定された表組装飾を使用して下さい。



表組部位の機能①

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。

■ 表組を更に装飾したり、機能を付加します[CP文法]

情報を整理するのに便利な表組にスクロールや行の交互表示や全体に色を配置する機能が増えます。

| | | |
|-----|---|---------|
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(初期:左揃え) ※管理画面で表罫や文字の色が変更可能です。 | »一行リンク |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(中央揃え) | 行列の増減可能 |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(右揃え) | |

空のセルには薄いグレーが入ります。

▶表組のタイトル ※WEB上には表示されませんが、表の意味を伝えるタイトルを入力してください。

[WR]初期設定された表組装飾

| | | |
|-----|---|---------|
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(初期:左揃え) ※管理画面で表罫や文字の色が変更可能です。 | »一行リンク |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(中央揃え) | 行列の増減可能 |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(右揃え) | |

[W □] 表の背景色

セルごとに色を付ける事無く、一気に全体に配色する時に便利。

| CP文法先頭記号 | summary(表組のタイトル)の先頭にCP文法を入れる事で表の設定を変更出来ます。 | 閉じ |
|----------------|--|----|
| [WH] 半角 | 表全体の背景に指定の色を引くことが出来ます。 | なし |
| [WR] 半角 | 表全体の背景に指定の色を引くことが出来ます。 | なし |
| [WY] 半角 | 表全体の背景に指定の色を引くことが出来ます。 | なし |
| [WG] 半角 | 表全体の背景に指定の色を引くことが出来ます。 | なし |
| [WD] 半角 | 表全体の背景に指定の色を引くことが出来ます。 | なし |
| [WB] 半角 | 表全体の背景に指定の色を引くことが出来ます。 | なし |
| [WN] 半角 | 表全体の背景に指定の色を引くことが出来ます。 | なし |
| [WP] 半角 | 表全体の背景に指定の色を引くことが出来ます。 | なし |
| [WM] 半角 | 表全体の背景に指定の色を引くことが出来ます。 | なし |
| ■ 全角 | 表全体の文字が一回り小さくなります。 | なし |
| □ 全角 | ボーダーなしの場合のみ、本文とリンクの余白が無くなります。 | なし |
| * 全角 | 行が交互に隠れ、クリックする隠れた行が表示されます。 | なし |
| [50%] 半角 | 表全体の横幅が半分(50%)になり、回り込むようになります。表を2個横に並べる事が出来ます。 | なし |
| [scroll200] 半角 | 表の高さ200pxで、表全体をスクロールさせる事が出来ます。 | なし |
| [scroll300] 半角 | 表の高さ300pxで、表全体をスクロールさせる事が出来ます。 | なし |
| [scroll400] 半角 | 表の高さ400pxで、表全体をスクロールさせる事が出来ます。 | なし |

[scroll □]

表を縦にスクロール

スクロールバー表示

指定の高さ分表示

| | | |
|-----|---|---------|
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(初期:左揃え) ※管理画面で表罫や文字の色が変更可能です。 | »一行リンク |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(中央揃え) | 行列の増減可能 |
| 項目名 | セルの中に本文・画像を設定できます。(右揃え) | 個別に... |

下に長くなりがちな表の一部を見せてスクロールする時に便利。

[50%]

表の横幅を半分



表組部位の機能②

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。

■行を交互に隠す特殊機能[CP文法](β機能)

表組みの行を交互に隠すことで、FAQのように、タイトルだけ表示させ、後に詳細な情報を表示させることが出来ます。**B機能に付き、ページ内に一つの[表組]部位しか動作しません。**

▶表組のタイトル ※WEB上には表示されませんが、表の意味を伝えるタイトルを入力してください。

※初期設定された表組装飾

[*]
行を交互に表示

この行をクリックすると

| | |
|---|----------------------------|
| 項目名 | 最初の行はタイトル行として隠れません。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 項目名 | この行をクリックすると、下に隠れている行が現れます。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 項目名 | この行をクリックすると、下に隠れている行が現れます。 |

↓

| | |
|---|----------------------------|
| 項目名 | 最初の行はタイトル行として隠れません。 |
| ▲ 項目名 | この行をクリックすると、下に隠れている行が現れます。 |
| 解説 | 分かりやすくするため色を配置します。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 項目名 | この行をクリックすると、下に隠れている行が現れます。 |

隠れていた行が表示されます。

行をクリックすると再び閉じます

| | |
|-------|----------------------------|
| ▲ 項目名 | この行をクリックすると、下に隠れている行が現れます。 |
| 解説 | 分かりやすくするため色を配置します。 |
| ▲ 項目名 | この行をクリックすると、下に隠れている行が現れます。 |
| 解説 | 分かりやすくするため色を配置します。 |

✕ 表のセルを編集する

①セルにテキスト・画像の挿入ができます(複数可)

▶テキスト入力
※全半角英数字で100文字程度でテキストを入力してください。
※`単語`で囲むと文字を強調できます。

↓↑ 項目名

表組のセル内で↓↑(全角)のCP記号を挿入すると開閉状態を分かりやすくするためのアイコンが自動で表示されます。



↓ ↑
開閉アイコン

BOXの背景機能①

●subBOX1つ、mainBOX4つ、計5つあるBOXの背景を適切に設定することでレイアウトに変化を与えます。

通常レイアウトBOX

管理画面での画像サイズや本文等の配列がそのまま適応される通常のレイアウト指定用のBOX背景です。

汎用BOX背景[基本機能]

BOXごと罫で囲ったり、色を付けたり、ページ全体の大きな区切りに利用可能です。画像に隙間が無くなるBOXも選択可能グローバルメニューにピッタリくっつきます。



subBOX(1)・mainBOX(4つ)、計5つのBOXで1ページは構成されています。

各BOXは、3つのレイアウトパターンを持っています。あるBOXで編集中でも、任意のBOXレイアウトに変更すると、ページは変化します。



subBOX・mainBOX01～04のBOX背景装飾一覧

初期に設定されたBOX背景(枠無し) ← 通常は初期BOX装飾を使用

[丸い角の枠01]で設定されたBOX背景(BOX上部に余白が無い)

[丸い角の枠02]で設定されたBOX背景

[丸い角の枠03]で設定されたBOX背景

[丸い角の枠04]で設定されたBOX背景

[丸い角の枠05]で設定されたBOX背景

[丸い角の枠06]で設定されたBOX背景

[丸い角の枠01]は基本初期設定同様背景色も枠もありませんが、配置された画像に隙間が無くなる特異なBOXです。

BOXの背景機能③ ●subBOX1つ、mainBOX4つ、計5つあるBOXの背景を適切に設定することでレイアウトに変化を与えます。

半自動レイアウトBOX

BOXの持つ独自のレイアウトで強制的にページが構成されます。元に戻すと、通常状態に戻ります。

■特殊BOX背景[半自動レイアウト機能](β版) その2

汎用BOX背景と同じ設置方法で、特殊BOXを設定。BOXごとに決められたレイアウトルールが存在し、通常編集のルールは無視されます。

余白無の枠10

カードのようなレイアウト(横幅1/2)

この拡張レイアウトBOXでは、画像下の文章を画像の上に表示させることができます。

●リストが多い場合は、[次へ]で、自動でNEXTページを作成します。
!サンプリングが自動表示されています。どう表示されているか確認して下さい。

[画像]部位は、文字だけでは伝えきれない、イメージや雰囲気伝える重要な素材です。しかし、画像を並べると、四苦八苦していませんか?回り込み機能を設定すれば、簡単に画像を並べることが出来ます。サイトの幅を気にしながら、CPVの基本幅である576pxで配置すれば、見た目も綺麗なページができます。
■画像下に、キャプションと解説用のテキストを配置することができます。

1.[画像][本文][見出]部位を強制的に1/2にし、大きさの違う部位の間の隙間が埋まるように並べ替えます。

※余白無の枠07と類似、コンテンツが大きく扱える仕様です。

余白無の枠11

外枠と近接した画像レイアウトを実現します

画像部位00 or 01で文字が重なります。

富士の山は日本一です

[画像]部位は、文字だけでは伝えきれない、イメージや雰囲気伝える重要な素材です。しかし、画像を並べると、四苦八苦していませんか?回り込み機能を設定すれば、簡単に画像を並べることが出来ます。サイトの幅を気にしながら、CPVの基本幅である576pxで配置すれば、見た目も綺麗なページができます。
■画像下に、キャプションと解説用のテキストを配置することができます。

画像部位02以降は重なりません。

富士は日本一の山です

[画像]部位は、文字だけでは伝えきれない、イメージや雰囲気伝える重要な素材です。しかし、画像を並べると、四苦八苦していませんか?

1.[画像]が全幅の場合のみ、自動で文字が画像の上に重なります。サイズを変えると通常に戻ります。

※CP文法「∞」を使用した場合と違い、文字サイズは変化しません。

余白無の枠12

外枠と近接した画像レイアウトを実現します

一枚目の画像が背景になります。

二番目以降の部位が画像に重なります。

富士は日本一の山です

[画像]部位は、文字だけでは伝えきれない、イメージや雰囲気伝える重要な素材です。しかし、画像を並べると、四苦八苦していませんか?回り込み機能を設定すれば、簡単に画像を並べることが出来ます。サイトの幅を気にしながら、CPVの基本幅である576pxで配置すれば、見た目も綺麗なページができます。

1.BOXの一番上に用意した[画像]部位が背景となります。

2.2番目の部位が重なり、重層的なレイアウトができます。画像に画像を重ねる事も可能です。

[上級機能] タグによる特殊機能① ● 指定されたタグを利用する事で、特殊なコンテンツ表現を可能にします。

■ 画像スライダー機能

用意した画像(枚数は任意)を順番にスライドさせる機能です。



スライダーの挙動について



| Slider ID | スライダーの動き |
|-----------|---------------|
| slider1 | 左から右へスライド(自動) |
| slider2 | 下から上へスライド(自動) |
| slider3 | 左から右へスライド(手動) |

スライダーの宣言と閉じ

```
<div id="slider1">
<div></div>
<div></div>
<div></div>
<div></div>
</div>
```

Img(連番)でIDを指定

アップロードした際の画像URLを入れる

Titleに文字を入れると、スライド上で表示されます(オプション)

手順 1

● スライドさせたい画像を必要な枚数用意 (BOXの幅に合わせて948pxか708px)

● [タグ]部位を使用して、任意の連番ファイルネームでアップロードします。

非表示

タグのタイトル ※WEB上に表示されませんが、タグの意味を伝えるタイトルを入力してください。

タグ<>を挿入 ※HTMLで使用可能なタグやCSS等専門知識が必要です。(要注意)

HOME-s l i d e r 用 画 像 1

OPTION タグに対応するファイルをアップロードする。

ファイルアップロード ※タイトル文章の表示や画像との組み合わせ方を設定

ファイル指定 参照... ファイルを選択

画像のURLを確認

http://test2.cpv.jp/document/1/slideimage1.jpg

内容を反映し実行する 編集を取り消して閉じる

手順 2

● スライドさせたいページに実行用の新しい[タグ]部位を設置し、実行タグを入れます。

表示に

実行タグ

[上級機能] タグによるの特殊機能② ● 指定されたタグを利用する事で、特殊なコンテンツ表現を可能にします。

■コンテンツスライダー機能 (画像スライダー機能を応用したコンテンツ版機能)

通常の部位編集で作られた複数の部位をひとかたまりにして、かたまりごとに横スライドさせることが出来ます。

スライダーの挙動について
※画像スライダーと同じ

| Slider ID | スライダーの動き |
|-----------|---------------|
| slider1 | 左から右へスライド(自動) |
| slider2 | 下から上へスライド(自動) |
| slider3 | 左から右へスライド(手動) |

- 手順 1** コンテンツスライダーを使用する宣言分
※スライドさせるコンテンツ全体を<div id="slider●">で始め、必ず</div>で終了宣言します。
- 手順 2** スライドさせる一つの固まりを作る。
<div>で始め</div>で終了宣言してください。
<div></div>で囲まれた部位の固まり(スライドさせるひとかたまり、ページ)は、複数作成する事ができます。

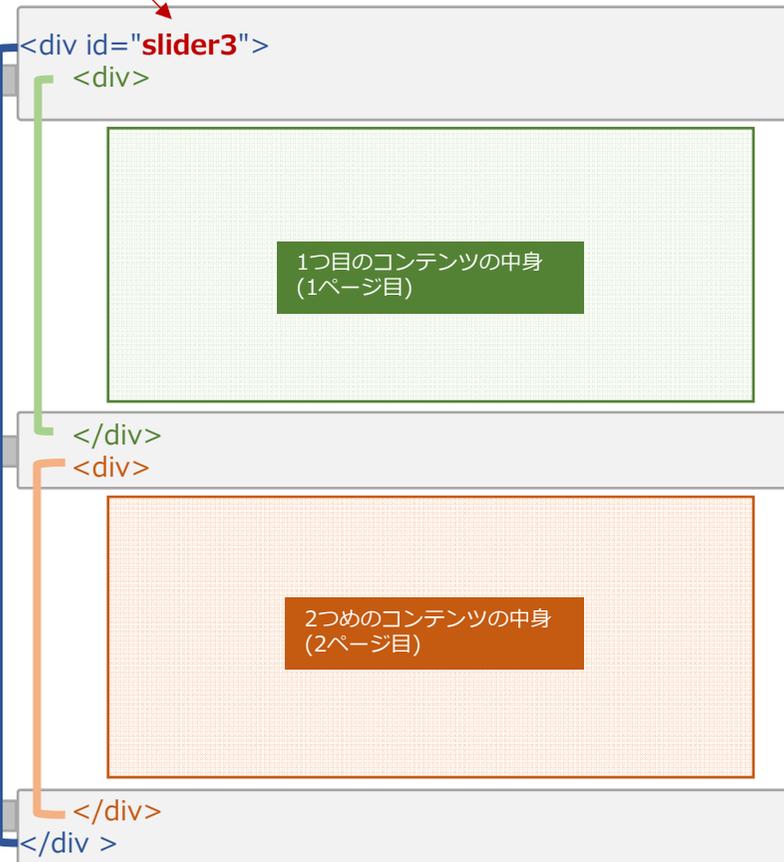
実際の部位配列をサンプルとして、タグの意味を理解して下さい。

部位の内容を簡易表示 / 部位の編集をする

| 部位 | 操作 |
|--|--------------------|
| <div id="slider3"> <div> | 複製 削除 |
| IAA 見出し 1つ目の中身 コンテンツスライダーのテストです。 部位はいくつでも配置可能 | 複製 削除 |
| 画像 column12 image | 複製 削除 ↑ ↓ |
| 本文 本文の最後に一行のリンクを設定することができます。(関連リンクや参照URL等に应用できます)本文の最後に一行のリンクを設定することができます。(関連リンクや参照URL等に应用できます) | 複製 削除 ↑ ↓ |
| 表 縦(行)2×横(列)2 | 複製 削除 ↑ ↓ |
| </div></div> | 複製 |
| IAA 見出し 2つ目の中身 2スライドショーのテストです。 部位はいくつでも配置可能 | 複製 削除 |
| 画像 column8 image | 複製 削除 ↑ ↓ |
| 画像 column8 image | 複製 削除 ↑ ↓ |
| 本文 本文の最後に一行のリンクを設定することができます。(関連リンクや参照URL等に应用できます)本文の最後に一行のリンクを設定することができます。(関連リンクや参照URL等に应用できます) | 複製 削除 ↑ ↓ |
| </div></div> | 複製 |

注意

複数のページをスライドさせる場合、コンテンツ量が一番多いページの高さに自動で固定されます。部位の数やコンテンツ量を調整して、無駄な余白を出さないようにするのがポイントです。



[上級機能] タグによる特殊機能④ ● 指定されたタグを利用する事で、特殊なコンテンツ表現を可能にします。

■ アコーディオン機能

通常の部位編集で作られた複数の部位をひとかたまりにして、非表示コンテンツを作成します。

画像に文字の回り込みは、タグを知らなくてもチェックひとつでレイアウト！

- ページタイプによるサンプル(通常・アルバム・フォーム・リスト)
- 部位のCSS装飾タイプ一覧(見出し・画像・本文・部位)
- それぞれの雛形ページを複製して、入れ替えるから始められます。

この部位をクリックすると

画像に文字の回り込みは、タグを知らなくてもチェックひとつでレイアウト！



部位はいつでも配置可能
アコーディオンの中身

CPVで制作できる4つのページタイプ(通常ページ・アルバムページ・フォームページ・リストページ)で、サンプルが用意されています。また、CPVでページ編集の際に切り替え可能な部位のCSS装飾パターンの一覧も用意されています。WEBデザインをカスタマイズする際にどこがどう変更されたかが一目瞭然とわかるようになっています。所々にダミー画像も挿入されています。タグにダミー画像を入れ替えるから編集して下さい。

隠れていた部位が表示されます。

- ページタイプによるサンプル(通常・アルバム・フォーム・リスト)
- 部位のCSS装飾タイプ一覧(見出し・画像・本文・部位)
- それぞれの雛形ページを複製して、入れ替え編集から始められます。

実際の部位配列をサンプルとタグの意味を理解して下さい。

実際の部位配列をサンプルとタグの意味を理解して下さい。

ボタンになる部位中身

アコーディオンの中身

```

<dl class="acordion">
  <dt class="trigger">
    ボタンになる部位中身
  </dt>
  <dd class="acordion_tree">
    アコーディオンの中身
  </dd>
</dl>
    
```

acordion
trigger
acordion_tree

【上級機能】タグによるの特殊機能⑤ ●指定されたタグを利用する事で、特殊なコンテンツ表現を可能にします。

■各BOXの背景に色及び画像を設定するCSS拡張方法

サイト全体の背景やsubBOX・mainBOX(1~4)の背景に独自の色を配色したり、オリジナルの画像を置くためのタグの記述です。



ページ内の任意のBOXに背景を設置する場合

タグのタイトル ※WEB上には表示されませんが、タグの意味を伝えるタイトルを入力してください。
 subbox用背景データ

タグ<>を挿入 ※HTMLで使用可能なタグやCSS等専門知識が必要です。(※注意)

```
<style type="text/css">
#subbox{
background-image: url(document/53/DW058_L.jpg);
}
</style>
```

OPTION タグに対応するファイルをアップロードする。
 ファイルアップロード ※タイトル文書の表示や画像との組み合わせ方法
 ファイル指定 参照... ファイルが
 http://test2.cpv.jp/document/53/DW058_L.jpg

内容を反映し実行する 編集を取り消して閉じる

背景色・背景画像の指定は、BOXの位置に対してなので、管理画面で内容のあるBOXを上下に移動すると、ズレますご注意ください。

グループ内の全てのBOXに指定したい場合は、**サイドメニューのタグ入力画面へ設置**して下さい。

```
<style type="text/css">
#subbox{
background-image: url(document/53/DW058_L.jpg);
}
</style>
```

画像URJを確認

BOXの位置は管理画面で確認

- ← #subbox
- ← #box1
- ← #box2
- ← #box3
- ← #box4

色だけなら画像のアップロードせず、カラーコードの指定をします。

```
<style type="text/css">
#subbox{
background-color: #bfe7f9;
}
</style>
```

[上級機能] タグによるの特殊機能⑥ ●指定されたタグを利用する事で、特殊なコンテンツ表現を可能にします。

■ youtube及びgooglemapのスマホ対応タグの設置方法

現在、youtube及びgooglemapはスマホで見た場合、横幅に合わせて縮小されません。強制的に対応するため、コンテンツプレイヤー用にタグを用意しました。

このタグはコンテンツプレイヤー用に最適化されたタグです。



youtubeではき出されたタグを下記赤字のタグで囲って下さい。

```
<div class="youtube">
<iframe width="560" height="315" src="https://www.youtube.com/embed/d6SSnbVCmEg"
frameborder="0" allowfullscreen></iframe> 実際のタグ
</div>
```



Googlemapではき出されたタグ(iframe)を下記赤字のタグで囲って下さい。

```
<div class="googlemap">
<iframe width="708" height="400" frameborder="0" scrolling="no" marginheight="0"
marginwidth="0"
実際のタグ
src="http://maps.google.co.jp/maps?f=q&source=s_q&hl=ja&geocode=&q
=%E3%83%AF%E3%83%B3%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%95&sil=35.652554,13
6.757948&sspn=5.944478,8.085937&ie=UTF8&ll=35.380093,136.640396&
spn=0.022431,0.031586&z=14&iwloc=A&cid=2960379185442879040&ou
tput=embed"></iframe>
</div>
<small><a
href="http://maps.google.co.jp/maps?f=q&source=embed&hl=ja&geocode=&
mp;q=%E3%83%AF%E3%83%B3%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%95&sil=35.65255
4,136.757948&sspn=5.944478,8.085937
実際のタグ
&ie=UTF8&ll=35.380093,136.640396&
amp;spn=0.022431,0.031586&z=14&iwloc=A&cid=2960379185442879040"
style="color:#0000FF;text-align:left">大きな地図で見る</a></small>
```

<small></small>部分は、通常必要ありませんが、入れる場合は、googlemapタグの囲みの外に配置します。

Youtube及びgooglemapのように、サイト上に挿入するサービスやソフトがありますが、そのサービスやソフトがスマホ対応しているか十分ご注意ください。

[上級機能] タグによる特殊機能⑦ ● 指定されたタグを利用する事で、特殊なコンテンツ表現を可能にします。

■ Font Awesome採用/アイコンタグの設置方法

コンテンツの表現力を高めるため外部のアイコンライブラリーFort Awesomeにある600以上のアイコンが利用可能です。

手順 1 アイコンライブラリーサイト「Font Awesome」にアクセス
<http://fontawesome.github.io/Font-Awesome/icons/>

手順 2 使用したいアイコンを選択してクリック

| | |
|-----------------------------|-----------------------|
| » angle-double-right | ↗ angle-double-up |
| > angle-right | ^ angle-up |
| ⊕ arrow-circle-down | ⊕ arrow-circle-o-left |
| ⊕ arrow-circle-right | ⊕ arrow-circle-up |
| ➔ arrow-right | ↑ arrow-up |

手順 3 アイコン詳細ページからそのアイコン表示用タグをコピー

fa-arrow-circle-right

Unicode: f0a9 Created: v2.0 Categories: Directional Icons

After you get up and running, you can place Font Awesome icons just about anywhere with the `<i>i>` tag:

`<i>i> fa-arrow-circle-right`

タグをコピー `<i>i> class="fa fa-arrow-circle-right"></i>`

➡ サイト専用CMS[CPV:contents player value]をご契約載いた際に、この状態で提供されます。CPVでどんな事ができるか?どんな機能があるのか?をこのサイトのサンプルページと管理機能を見比べながら、編集することが出来ます。サイト作りの際には、画像サイズや、横幅等の参考にできる初期状態の雛形サイトとなっています。

* G `<i>i> class="fa fa-arrow-circle-right fa-3x"></i>` @

CPV法を挿入

Larger Icons
 Fort Awesome専用サイズ指定可能

- fa-lg
- fa-2x
- fa-3x
- fa-4x
- fa-5x

手順 5 色とサイズを拡張する場合は…

手順 4 本文の編集

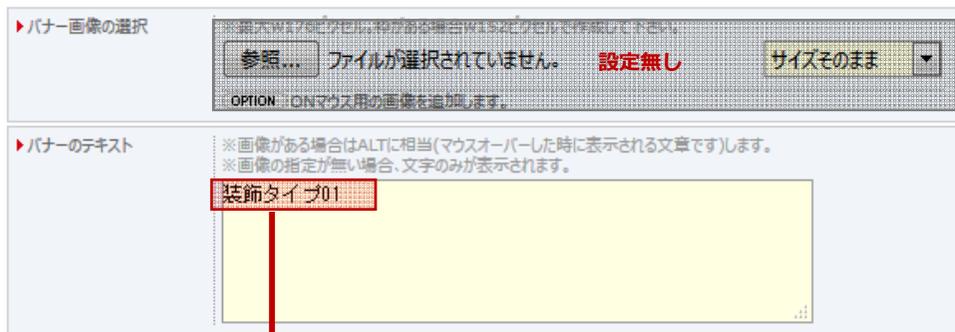
※ 必ずしも必要ではありません。基本的には制限はありません※改行はそのまま反映されます
 ※ 必ずしも必要ではありません。基本的には制限はありません※改行はそのまま反映されます

`<i>i> class="fa fa-arrow-circle-right"></i>` サイト専用CMS[CPV:contents player value]をご契約載いた際に、この状態で提供されます。CPVでどんな事ができるか?どんな機能があるのか?をこのサイトのサンプルページと管理機能を見比べながら、編集することが出来ます。サイト作りの際には、画像サイズや、横幅等の参考にできる初期状態の雛形サイトとなっています。

[本文][画像][表組]部位のテキストエリアに挿入

[ローカルメニュー]の拡張機能 ●コンテンツプレイヤーの機能のみで、ローカルメニューにボタンを作成できます。

■文字のみを使用したボタン風リンクの作成(通常編集)



CP分法が無いデフォルト
装飾タイプ01

@や*のSPAN系CP分法を挿入
@③SUBMENU@装飾タイプ01

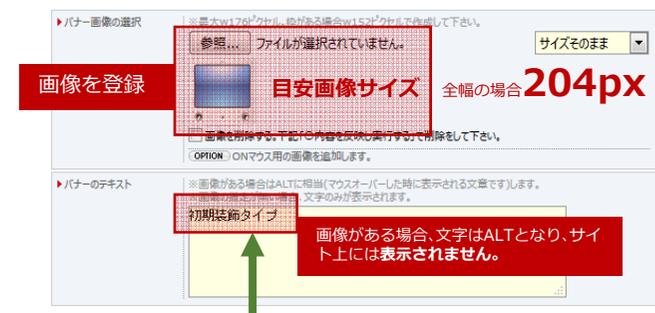
△や▽のSTRONG系CP分法を挿入
▽④SUBMENU▽装飾タイプ01

- 初期装飾タイプ
- 装飾タイプ01
 - 装飾タイプ02**
 - 装飾タイプ03
 - 装飾タイプ04
 - 装飾タイプ05
 - 装飾タイプ06



注意/文字サイズは固定です!! ローカルメニューの仕様のため、文字のサイズは規定値で固定されていますので、CP分法が持っている文字サイズは無視されて表示されます。太さ・色は変わります。

■画像のみを使用した場合(通常編集)



注意/CP文法禁止!! 画像のみの場合、CP文法は機能しません。CP文法があると、表示が乱れます。

初期装飾タイプ 強制100%
画像のみの利用は、初期装飾で必ず行って下さい。



装飾タイプ01~06が選択されている場合、画像の大きさが自動で可変します。
画像+文字による拡張編集用のパネルレイアウトを可能にするための仕様です。
詳しい使い方は次ページへ

[ローカルメニュー]の拡張機能 ●コンテンツプレイヤーの機能のみで、ローカルメニューにボタンを作成できます。

■画像と文字を活用したボタン風リンクの作成(タグによる拡張編集) ヘッダー&フッターのボタン作成も同じ手順で作成できます。

バナーを編集する

① サイドメニューの上下にバナー画像・文章・リンク設定を設置することができます。

▶ バナー画像の選択

※最大w176ピクセル、枠がある場合w152ピクセルで作成して下さい。

参照... ファイルが選択されていません。 サイズそのまま

ボタン用の画像を登録します

目安画像サイズ 全幅の場合204px

画像を削除する。下記「O内容を反映し実行する」で削除して下さい。

OPTION ONマウス用の画像を追加します。

▶ バナーのテキスト

※画像がある場合はALTに相当(マウスオーバーした時に表示される文章です)します。

※外部リンクを選択した場合、http://www.cのURLを入力して下さい。

香山の風景

ALTに変換されるため サイト上には表示されません

▶ リンク先の設定

※4つの選択肢がひとつを選んで下さい。リンク先を設定することができます。

※外部リンクを選択した場合、http://www.cのURLを入力して下さい。

リンク無し(初期設定)

サイト内リンク ROOT 画像加工一覧

外部リンク

▶ リンク先の窓設定

任意で設定

内容の位置を制御することができます。

▶ 内容の位置・装飾設定

上部の空き指定 上に2ピクセルの空きをいれる

画像の装飾指定 メニュー装飾凸03

タイプにより画像の大きさが変わります。

OPTION タグを挿入できます。(上級者向き)

▶ タグ<>を挿入

SUB MENU
<p class="text">スマホでもこれ一つでOK!!業務を活性化!!</p>

指定タグを挿入

内容を反映し実行する 編集を取り消して閉じる

画像サイズは装飾タイプにより固定されています(前ページ、通常編集を参考)

| | | | | | |
|-------------------|--|---|-------------------|--|---|
| 装飾タイプ01 強制25% | | SUB MENU ▶スマホでもこれ一つでOK!! 業務を活性化!! | 装飾タイプ04 強制25% | | SUB MENU ▶スマホでもこれ一つでOK!! 業務を活性化!! |
| 装飾タイプ02 強制25% | | SUB MENU ▶スマホでもこれ一つでOK!! 業務を活性化!! | 装飾タイプ05 強制25% | | SUB MENU ▶スマホでもこれ一つでOK!! 業務を活性化!! |
| 装飾タイプ03 強制100% | | SUB MENU スマホでもこれ一つでOK!! 業務を活性化!! | 装飾タイプ06 強制100% | | SUB MENU スマホでもこれ一つでOK!! 業務を活性化!! |

装飾タイプ03のみ文字は画像の上に重なります。

```
<span>SUB MENU</span>
<p class="text">スマホでもこれ一つでOK!!業務を活性化!!</p>
```

```
@4SUB MENU@
<p class="text">スマホでもこれ一つでOK!!業務を活性化!!</p>
```

注意/STRONG系CP文法不可 部分をSPAN系のCP文法で置換えが可能ですがSTRONG系のCP文法は、表示が崩れます。使用しないでください。

[ヘッダー&フッター]の利用方法 ●サイトの重要なヘッダー&フッターにもボタン風リンクを設置することができます。

■画像と文字を活用したボタン風リンクの作成(タグによる拡張編集)

目安画像サイズ

474px

目次一覧

ヘッダー部分の内容を確認し、編集・削除する

！ヘッダーの右部分と左部分の確認と編集・削除ができます。(全て使用する必要はありません。)

| 部分 | 内容の表示 / 内容を編集する | 内容の操作 |
|-----|-------------------|-------|
| 左部分 | 内容がありませんので編集して下さい | [編集] |
| 左部分 | 内容があり [編集] | [編集] |
| 左部分 | 内容がありませんので編集して下さい | [編集] |
| 右部分 | 内容がありませんので編集して下さい | [編集] |
| 右部分 | 内容があり [編集] | [編集] |
| 右部分 | 内容がありませんので編集して下さい | [編集] |

左用に3つ

右用に3つ

装飾04~06使った1/3サイズの3つボタン作り

| 装飾タイプ | 部位寸寸法 (全幅に対して) | 画像サイズ (部位幅に対して) | 背景及び装飾 |
|-------|----------------|-----------------|--------|
| 初期装飾 | 原寸(原寸以下で縮小) | 原寸 | 透明 |
| 装飾01 | 100% | 100% | 透明 |
| 装飾02 | 50%(1/2) | 100% | 透明 |
| 装飾03 | 33.3%(1/3) | 100% | 透明 |
| 装飾04 | 33.3%(1/3) | 25%(アイコン化用途) | 指定色背景有 |
| 装飾05 | 33.3%(1/3) | 25%(アイコン化用途) | 指定色背景有 |
| 装飾06 | 33.3%(1/3) | 25%(アイコン化用途) | 指定色背景有 |

装飾04~06によるボタン作成はローカルメニューと同じ手順で作成します。

ヘッダーにサイトタイトルをキレイに入れる方法(隙間を作るのがポイント)

左ヘッダー部分のサイズ474px

隙間を作る

1.横248px(縦は任意)の画像を用意

2.初期装飾を設定

※474PXのスペースに横248pxの画像を入れ、何も無い空白を作ることで、ブラウザの横幅が縮められた時、キレイに表示させる事が出来ます。

画像を大きく維持しつつ、隙間が埋まる

指定タグを挿入
ローカルメニューと同様

TOPMENU
<p class="text">製品情報</p>

例

装飾タイプ04
画像有りの場合

装飾タイプ05
画像有りの場合

装飾タイプ06
画像無しの場合

CP文法による通常編集

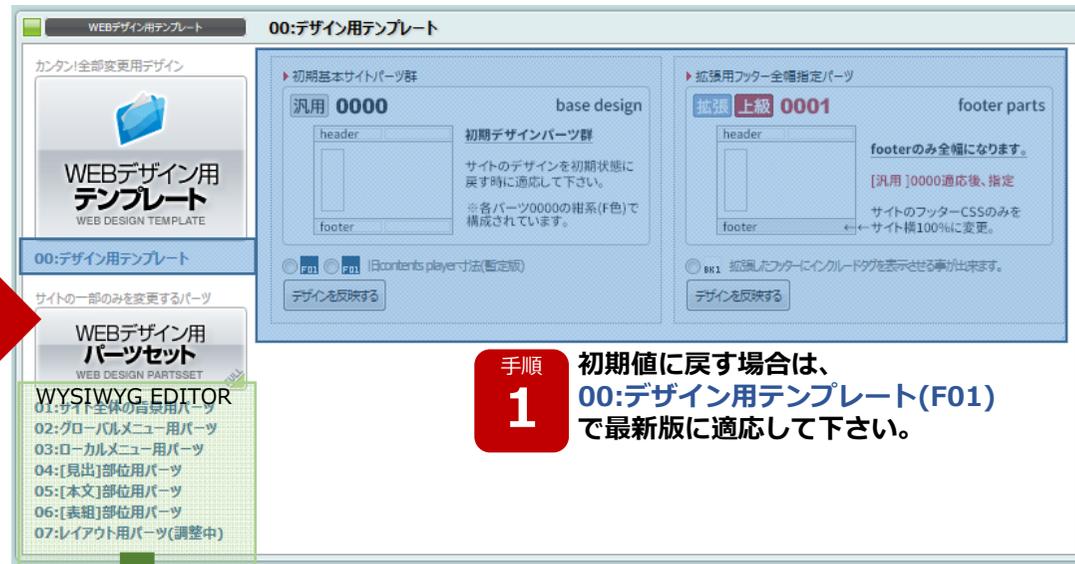
[新機能]テンプレートを編集する機能

•あらゆるデバイスに対応したコンテンツプレイヤー専用パーツを入れ替えます。

■サイトの文字や背景、表や囲み罫等のCSSを自由に変更

様々な大きさや比率に対応しなければならないスマホには、画像のみで作られたデザインは不向きです。コンテンツプレイヤーでは、これらのパーツを全て可変可能なCSSであらかじめ準備しました。

**ROOT及びグループごとに
変更可能です。**



手順 1 初期値に戻す場合は、**00:デザイン用テンプレート(F01)**で最新版に適用して下さい。

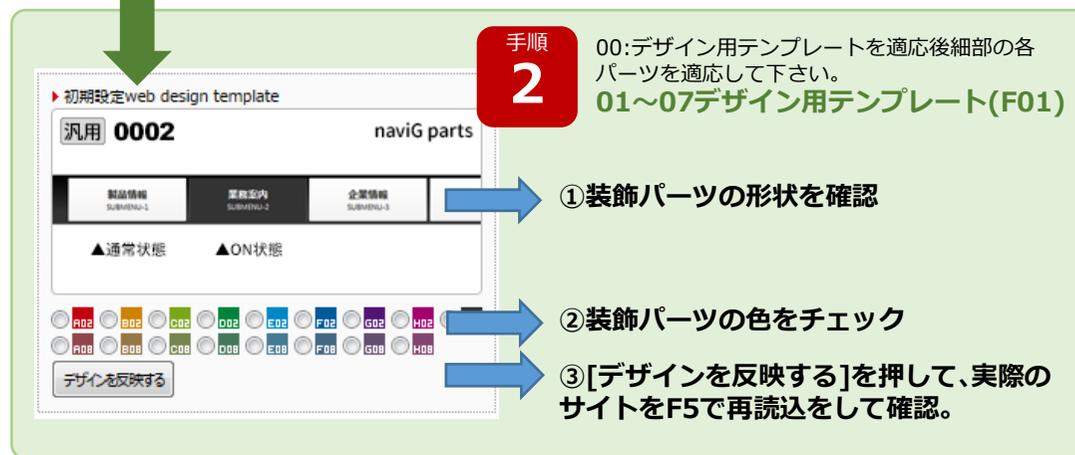
■適応済みCSSを確認する

「サイトテンプレートを編集する」で変更されたCSSを実際のサイトで確認することが出来ますので、ページを編集する際にご利用下さい。

<http://契約ドメイン名/グループ名/cp.html>

グループが無い場合(ROOTのみ使用)
<http://契約ドメイン名/cp.html> となります。

※このページは検索されないようになっています。



手順 2 00:デザイン用テンプレートを適応後細部の各パーツを適応して下さい。
01~07デザイン用テンプレート(F01)

- ①装飾パーツの形状を確認
- ②装飾パーツの色をチェック
- ③[デザインを反映する]を押して、実際のサイトをF5で再読み込みをして確認。

基本知識

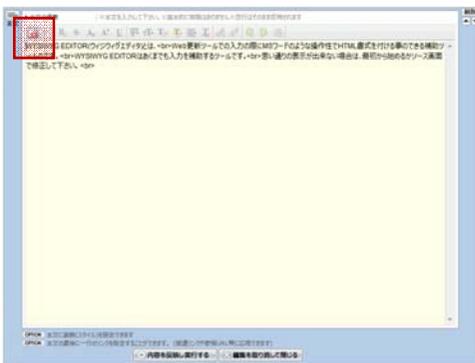
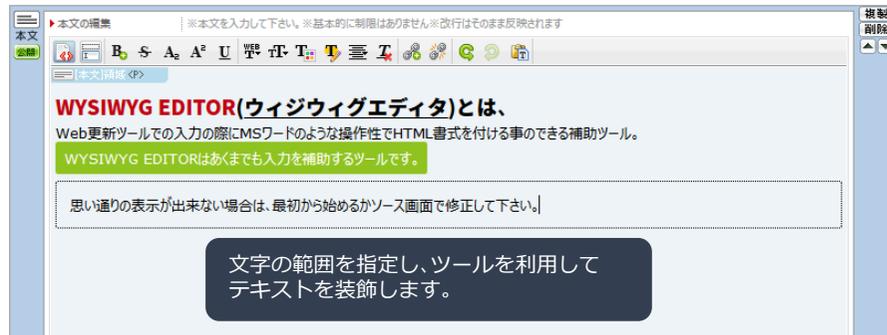
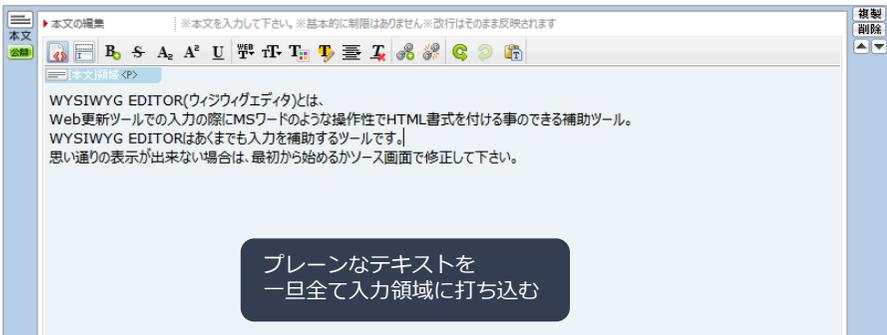
■見た目を気にしながら、ワープロ感覚でサイトを更新することができます。

WYSIWYG EDITOR(ウィジウィグエディタ)とは、更新の際にMSワードのような操作性でHTML書式を付ける事ができる補助ツールです。

■使用するための基本

①エディタ領域に一旦、全て文字を入力 ②その後、アイコンで装飾して下さい。

※WYSIWYG EDITORの特性上、入力しながら装飾挿入や装飾消去を繰り返すと、複雑なタグの入れ子が起こり、正常に表示されない状態が頻繁に起きます。



HTMLソース画面
HTMLを理解している場合、手動によるソースコードの修正や追加ができます。
不必要なタグや不足なタグがあると、ページの大きな乱れとなりますので、ご理解の上使用して下さい。
エディタ機能を使用中、カーソルが思う位置に動かなかったり、一旦キレイに消去したい場合は、ソースコード画面で、移動や全消去を行って下さい。

[画像][本文][タグ]部位の入力の際、WYSIWYG EDITORが利用出来るツールバーが表示されます。ツールバーは部位固有の機能に応じて、利用できる機能が違います。



[本文]部位用ツールバー
※本文(テキスト)を装飾するのに特化したツール群のアイコン

[画像]部位用ツールバー
※画像に対する文章装飾に特化したツール群のアイコン

[タグ]部位用ツールバー
※本文と画像に対する装飾+特殊な機能や独自レイアウトを実現するツール群のアイコン

本文部位用ツールバー①

■ **全てのエディタ機能に通じる共有機能(アイコン)で構成されています。**

[本文]入力エリアには、本文=テキストを装飾するためのツールバーアイコン群が表示されます。



囲み装飾9種類

指定された範囲の文字を飾り罫で囲む機能

文字囲み罫タイプ1の指定はこの装飾です

文字囲み罫タイプ2の指定はこの装飾です

文字囲み罫タイプ3の指定はこの装飾です

文字囲み罫タイプ4の指定はこの装飾です

文字囲み罫タイプ5の指定はこの装飾です

文字囲み罫タイプ6の指定はこの装飾です

文字囲み罫タイプ7の指定はこの装飾です

文字囲み罫タイプ8の指定はこの装飾です

文字囲み罫タイプ9の指定はこの装飾です



強調装飾9種類

指定された範囲を強調して装飾する機能

指定した範囲はを使用するため、SEO的に重要なキーワードや文章に使用するのが適切です。

強調装飾01...二重線のアンダーラインで範囲を強調します。

強調装飾02...マーカーペンのようなラインで範囲を強調します。

強調装飾03...文字に影(テキストシャドウ処理)を付けて範囲を強調します。

強調装飾04...先頭に角丸ボーダー付けて行範囲を強調します。

強調装飾05...先頭に矢印アイコンを付けて行範囲を強調します。

強調装飾06...楕円の二重枠で囲い範囲を強調します。

強調装飾07...楕円の白抜き文字で範囲を強調します。

強調装飾08...斜めスプライトを背景に白抜き文字で範囲を強調します。

1 強調装飾09...カウンター番号が付き、同じ強調装飾9に連続の番号が付きます。

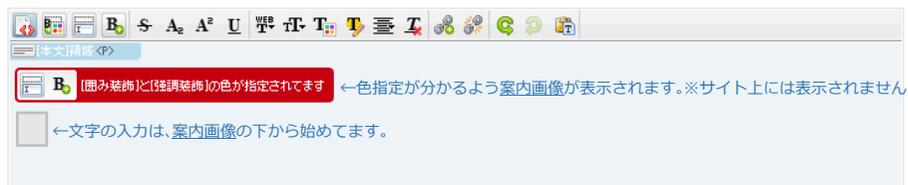
2 強調装飾09...2つ目の強調装飾9でカウンター番号が2になる実例。



囲み装飾/強調装飾/画像部位枠の簡易色指定10色

あらかじめ色を指定することで、装飾の色を変更可能。

※編集途中から挿入するのに適していない複雑なパーツです。最初に指定してから文章の入力を行って下さい。



■ 色指定が利用出来るヶ所は、下記の3つ。



上記「囲み装飾」「強調装飾」の色を変更可能にします。

全①～全⑨

CP文法の全①～全⑨で表示された
画像部位のデザイン装飾の色を変更可能にします。

本文部位用ツールバー②

■ **全てのエディタ機能に通じる共有機能(アイコン)で構成されています。**

[本文]入力エリアには、本文=テキストを装飾するためのツールバーアイコン群が表示されます。



設定された文字セット

文字装飾タイプ01の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ02の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ03の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ04の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ05の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ06の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ07の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ08の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ09の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
文字装飾タイプ11の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ12の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
文字装飾タイプ13の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
文字装飾タイプ14の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ15の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ16の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ17の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ18の指定はこの装飾です ABCDEFGHI
 文字装飾タイプ19の指定はこの装飾です ABCDEFGHI

装飾アイコンを使用して、二重の指定や入れ子の指定が可能。
 ※複雑な指定は、元に戻せない場合がありますので、HTMLソース画面で、修正するかソースを全消去してやり直して下さい。

文字サイズ

文字サイズ1
 文字サイズ2
 文字サイズ3
 文字サイズ4
 文字サイズ5
 文字サイズ6
文字サイズ7

「設定された文字セット」及び「文字サイズ」で装飾された文字に対して、「文字色」「文字背景色」を施す事が出来ます。

テキストのみコピー

Paste your content here:

ブラウザの文字をコピーすると、付随するタグもコピーされるため、**純粋なテキスト配列だけを編集エリアにコピー**するためにこの「テキストのみコピー」の機能を使用して下さい。

文字色 **文字背景色**

文字に色指定の装飾を付けます。

範囲指定した文字列に対して、文字自体に色を指定したり、その文字の背景に色をひくことができます。カラーパレットの中から色を指定します。
 ※解除する場合は「装飾の取り消し」アイコンで解除することが可能です。

リンク **リンク解除**

文章の間にリンクを設定することができます。

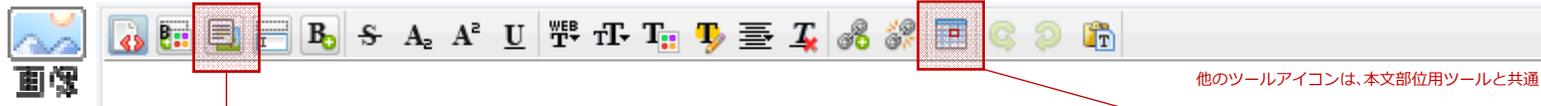
Enter URL:

リンクさせたい文字列に対して、「Enter URL」を入力することで、**本文内にリンクを設置することが出来ます。**
 ※一度設置したリンクの範囲を「リンク解除」アイコンで解除することが可能です。

画像部位用ツールバー

■ 共有機能(アイコン)に画像部位に特化した機能が追加されています。

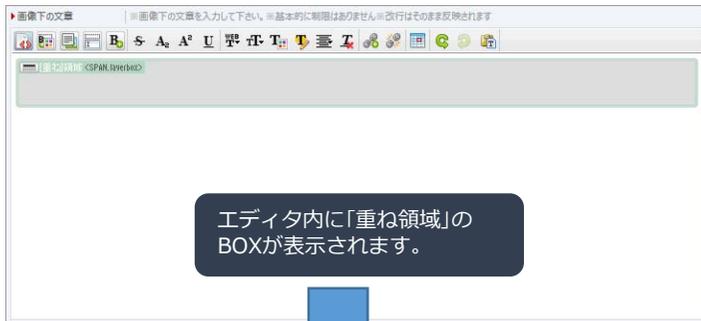
[画像]部位の下にある「画像下の文書」エリアには、本文=テキストを装飾するためのツールバーアイコン群が表示されます。



他のツールアイコンは、本文部位用ツールと共通

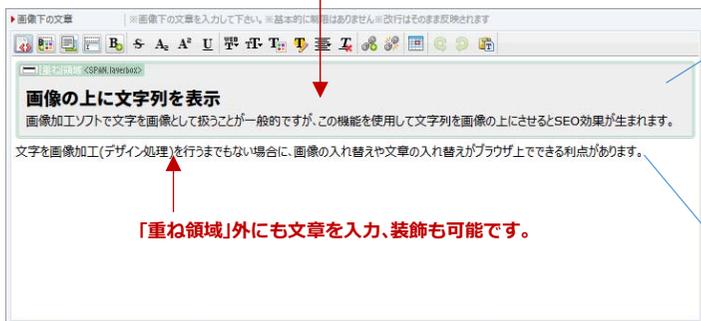
画像の上に文字BOX
指定された範囲の文字を画像の上に表示させる機能

画像の上に文字表示と画像の下に文字表示の表現を混在させることが可能。



エディタ内に「重ね領域」のBOXが表示されます。

「重ね領域」内に文章を入力、装飾も可能です。



「重ね領域」外にも文章を入力、装飾も可能です。

表の設定
簡易的な表を設置する機能



横列×縦列の数字入力画面

本来は、[表組]部位を使用して表を作成しますが、画像下の文章にフンポイントで表を差し込むための機能です。

表の装飾は、[表組]部位のように選べません。初期の灰色線の表となります。

画像に対して文字の位置や文字の背景の組み合わせで計9つの種類があります。

背景が透明

- ①基点・上(背景透明)
- ②基点・中央(背景透明)
- ③画像・下(背景透明)

背景が黒半調

- ④基点・上(背景黒半調)
- ⑤基点・中央(背景黒半調)
- ⑥基点・下(背景黒半調)

背景が白半調

- ⑦基点・上(背景白半調)
- ⑧基点・中央(背景白半調)
- ⑨基点・下(背景白半調)



文字を画像加工(デザイン処理)を行うまでもない場合に、画像の入れ替えや文章の入れ替えがブラウザ上でできる利点があります。

③⑥⑨基点が下の場合、画像の下に文章があると、その文章の最下段が基点となりますので、文字同士が重なりますので注意して下さい。

この機能は、CP文法[∞]によるFIT機能をツールアイコンで実現する機能です

[ご注意] WYSIWYG EDITORはあくまでも入力を補助するツールです。思い通りの表示が出来ない場合は、最初から始めるかソース画面で修正して下さい。

タグ部位用ツールバー①

■(上級者向け)WYSIWYG機能の全てを網羅した高機能エディタ

[タグ]部位に表示されるツールは、あらゆる表現を可能にします。高機能なだけに取り扱いには注意が必要です。



[タグ]部位用エディタを使うための準備(各領域の確保)
 [タグ]部位は本来、HTMLのコードを直接入力するための領域です。そのためツールによる装飾機能を利用するためには、領域を確保しその中に内容を入れる必要があります。

見出・画像・本文などの入れる場合、各アイコンを使用するとエディタ内に領域の種類に応じて色分けされたBOXが表示され構造がわかりやすくなります。

Labels in the image: [見出]領域 <H3.h00>, [本文]領域 <P.p00>, DIV 等分領域 <DIV.i01>, DIV 等分領域 <DIV.i02>, [見出]領域 <H3.h00>, [本文]領域 <P>.

Annotations: <[見出]部位の挿入をすると現れるBOX>, <[本文]部位の挿入をすると現れるBOX>, <[領域の挿入]で現れるBOX野中には、見出や本文のBOXを入れて複雑なレイアウトが可能になります。>

画像の挿入
 領域が指定された場所に画像を挿入

[タグ]部位のオプションである「タグに対応するファイルをアップロードする」を利用し挿入したい画像をアップロードします。(最大4枚まで)



Enter URL:

 Submit

タグ<>を挿入 ※HTMLで使用可能なタグやCSS等専門知識が

元画像サイズ348PX

貼り付け例

タグ部位用ツールバー②

■(上級者向け)WYSIWYG機能の全てを網羅した高機能エディタ

[タグ]部位に表示されるツールは、あらゆる表現を可能にします。高機能なだけに取り扱いには注意が必要です。



汎用領域
HTMLコードによるclass等を挿入するための領域確保の機能ため、理解できる方のみ使用して下さい。

領域の挿入
コンテンツの全幅に対して、**1/1・1/2・1/3・1/4・1/5・1/6**の横幅を持つ領域を確保します。
※[画像]部位の機能オプションである「画像装飾01～画像装飾06」と同等の機能です。



Youtubeやgooglemapの<iframe>*** </iframe>を挿入後(必ず先に挿入)、
「youtebe領域の挿入」「googlemap領域の挿入」を行って下さい。



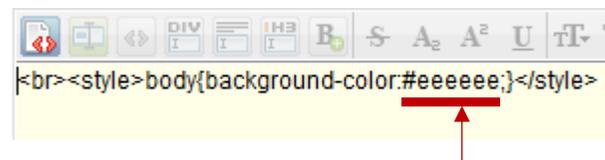
[本文]部位の挿入
[本文]部位の機能オプションである「本文装飾01～本文装飾06」と同等の機能です。

[見出]部位の挿入
[見出]部位の機能オプションである「見出装飾01～見出装飾06」と同等の機能です。

<style>の入力補助
ページ全体の背景色や各BOXの背景色を自由に設定するためのCSS補助機能です。
※初期値は#eeeeeeで薄いグレーとなっています。

- ページ全体の背景色
- #subbox全体の背景色
- #box1全体の背景色
- #box2全体の背景色
- #box3全体の背景色
- #box4全体の背景色

- #subbox枠内の背景色
- #box1枠内の背景色
- #box2枠内の背景色
- #box3枠内の背景色
- #box4枠内の背景色



HTMLソースコード画面で色指定部分を自由に変更して下さい。
※エディタ画面には表示されません。



画像部位の機能⑥

●部位のレイアウトに関する仕様及び、CP文法(特殊記号)の挿入により、部位自体の装飾やレイアウトを変更する事が出来ます。

■CP文法[全①]～[全⑨]挿入することで[画像]部位自体に装飾を付ける。

WYSIWYG HTMLとCP文法を併用することで、複雑なデザインを利用する事ができます。



CP文法[全①]～[全⑨]の9種類から「画像の説明」欄の先頭に挿入



囲み装飾+強調装飾の色指定

指定することで[全①]～[全⑨]のデザイン枠の色を変更可能となります。

